

映像・音声の使い方

デジタル補充問題の使い方

学習記録の入力・確認の仕方 (生徒)

解答入り紙面の使い方

解答解説の使い方

カラー資料集の使い方

映像・音声の使い方

映像の使い方①

【アクセス方法 その1】

映像ボタンからアクセスできる、単元単位の映像一覧から見たい映像を選んで再生できます。

ここを押すとリストが展開されます。

The first screenshot shows a lesson page for '酸化銀の分解' (Decomposition of Silver Oxide). A red circle highlights a video icon in the top right corner, and a red hand points to it. A blue arrow points to the second screenshot.

The second screenshot shows a sidebar menu with '解説映像' (Explanatory Video) selected. A red circle highlights the video icon in the sidebar, and a red hand points to it. A blue arrow points to the third screenshot.

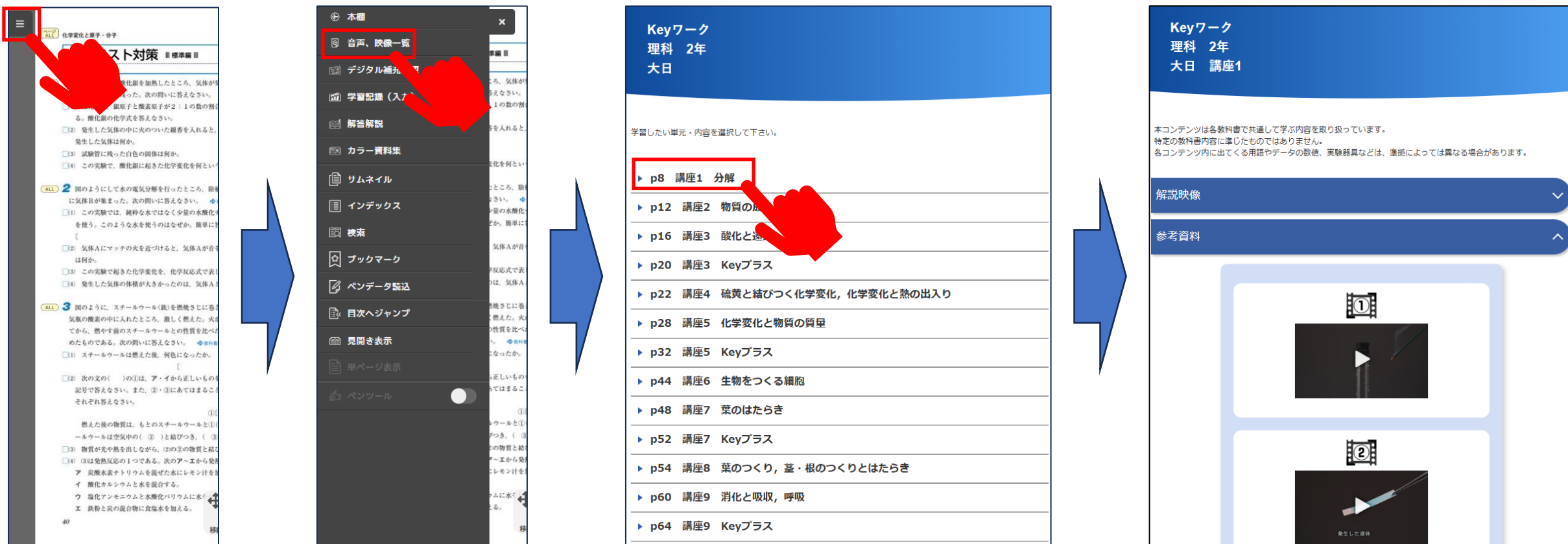
The third screenshot shows a video player interface with a play button and a video thumbnail. A red circle highlights the video thumbnail, and a red hand points to it.

映像の使い方②

【アクセス方法 その2】

ツールバーの「音声、映像一覧」からも再生できます。

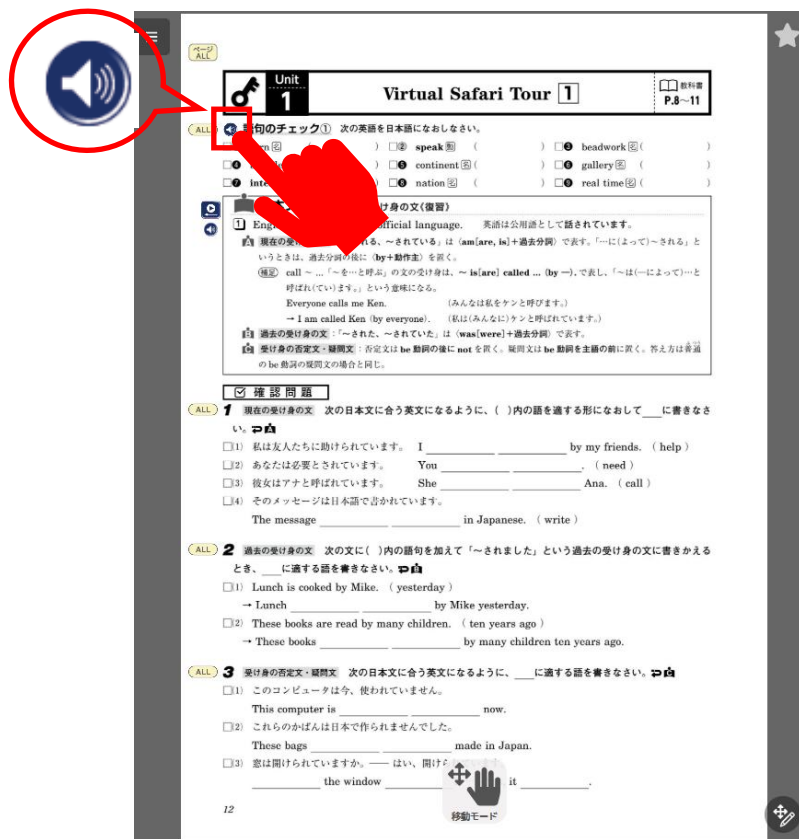
目的の単元を選ぶことで、単元単位の映像一覧ページに遷移します。



音声の使い方①

【アクセス方法 その1】

音声ボタンからその場で再生できます。音声の速さは5段階で変更できます。

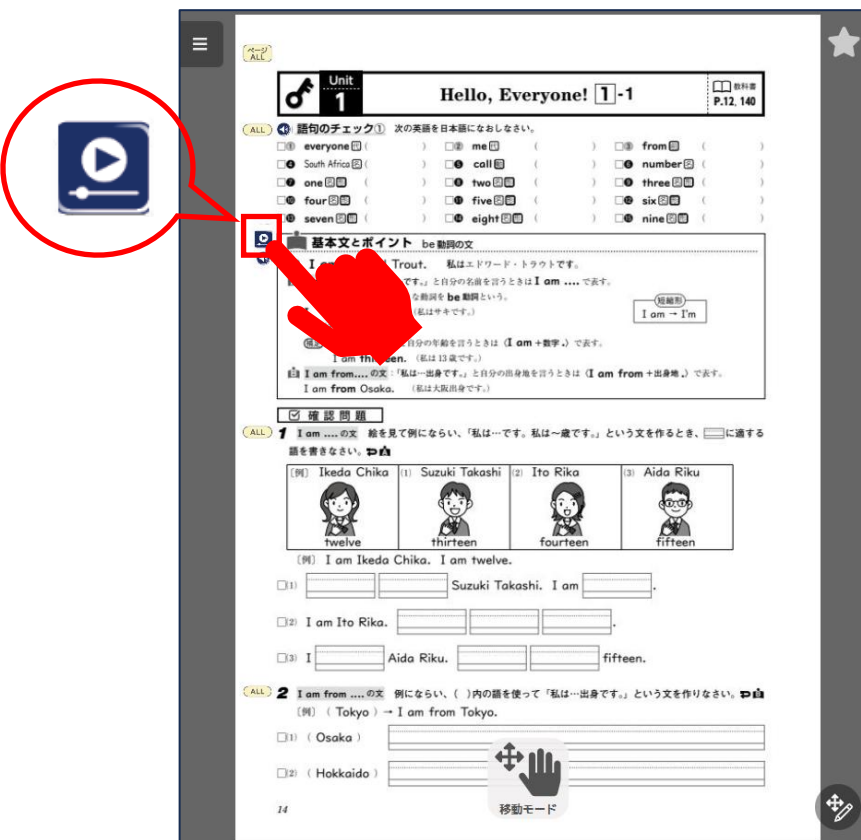


音声の使い方②

【アクセス方法 その2】

映像ボタンやツールバーからアクセスできる、単元単位の音声・映像一覧からも再生できます。

ここを押すとリストが展開されます。



ここを押すと再生スピードが変更されます。

デジタル補充問題の使い方

デジタル補充問題の使い方①

ツールバーの「デジタル補充問題」を開き、目的の単元を選ぶことで、問題ページに遷移できます。

本サイトはデモ用のため成績や手書きした答案データなどは本番サイトへ引き継げませんのでご注意ください。

大日 2年 解答あり

物質の分解

ステップ1

リトライ1

ステップ2

リトライ2

次の単元へ

Copyright © 2023 Lsoft Inc. All Rights Reserved. プライバシーポリシー

ステップとリトライは同じ範囲の問題で、ステップでできなかった範囲はリトライで再度確認できます。

デジタル補充問題の使い方②

解答が全て終わったら、「採点」より正誤判定を行います。

採点結果が正しいかを確認し、問題がなければ「判定」を行い、合否判定を行います。

合格だと次のステップに、不合格だとリトライに進みます。

解答が表示されます。

理科 理科2年/物質の分解 /14 ステップ 1/2

1 次の問いに答えなさい。

(1) 物質が別の物質に変わる変化を何というか。

(2) 1種類の物質が、2種類以上の物質に分かれる(1)の変化を何というか。

(3) (2)の変化で、特に熱を加えると起こる変化を何というか。

2 図の装置を用いて、酸化銀を分解した。次の問いに答えなさい。

(1) 酸化銀が分解してできる物質を2つ答えなさい。

(2) 酸化銀…Aと、加熱後、試験管内に残った物質…Bはそれぞれ何色か。

(3) 加熱しながら、試験管の中に火のついた線香を入れると線香はどのようになるか。

(4) 反応後に残った物質の質量は、もとの酸化銀と比べるとどのようになるか。

(5) 試験管内に残った物質をとり出して、その性質を調べた。

① 試験管の底などでこするとどのようになるか。

② 電流は流れるか、流れないか。

③ 金づちなどでたたくと、どのようになるか。

④ 熱は伝わりやすいか、伝わりにくい。

⑤ ①～④の性質は金・銀・銅・鉄などの何とよばれる物質のもつ特徴か。

1

(1) 化学変化

(2) 分解

(3) 熱分解

2

(1) 酸素

銀

(2) A 黒

B 白

(3) 炎を上げて燃える。

(4) 変わらない。

(5) ① 光沢がでる。

② 流れる

③ 広がる

④ 伝わりやすい。

⑤ 金属

採点

判定

理科 理科2年/物質の分解 /14 ステップ 1/2

1 次の問いに答えなさい。

(1) 物質が別の物質に変わる変化を何というか。

(2) 1種類の物質が、2種類以上の物質に分かれる(1)の変化を何というか。

(3) (2)の変化で、特に熱を加えると起こる変化を何というか。

2 図の装置を用いて、酸化銀を分解した。次の問いに答えなさい。

(1) 酸化銀が分解してできる物質を2つ答えなさい。

(2) 酸化銀…Aと、加熱後、試験管内に残った物質…Bはそれぞれ何色か。

(3) 加熱しながら、試験管の中に火のついた線香を入れると線香はどのようになるか。

(4) 反応後に残った物質の質量は、もとの酸化銀と比べるとどのようになるか。

(5) 試験管内に残った物質をとり出して、その性質を調べた。

① 試験管の底などでこするとどのようになるか。

② 電流は流れるか、流れないか。

③ 金づちなどでたたくと、どのようになるか。

④ 熱は伝わりやすいか、伝わりにくい。

⑤ ①～④の性質は金・銀・銅・鉄などの何とよばれる物質のもつ特徴か。

1

(1) 化学変化

分解

熱分解

2

(1) 酸素

銀

黒

白

炎を上げて燃える。

変わらない。

光沢がでる。

流れる

広がる

伝わりやすい。

金属

合格です

次のステップ

理科 理科2年/物質の分解 /14 ステップ 1/2

1 次の問いに答えなさい。

(1) 物質が別の物質に変わる変化を何というか。

(2) 1種類の物質が、2種類以上の物質に分かれる(1)の変化を何というか。

2 図の装置を用いて、酸化銀を分解した。次の問いに答えなさい。

(1) 酸化銀が分解してできる物質を2つ答えなさい。

(2) 酸化銀…Aと、加熱後、試験管内に残った物質…Bはそれぞれ何色か。

(3) 加熱しながら、試験管の中に火のついた線香を入れると線香はどのようになるか。

(4) 反応後に残った物質の質量は、もとの酸化銀と比べるとどのようになるか。

(5) 試験管内に残った物質をとり出して、その性質を調べた。

① 試験管の底などでこするとどのようになるか。

② 電流は流れるか、流れないか。

③ 金づちなどでたたくと、どのようになるか。

④ 熱は伝わりやすいか、伝わりにくい。

⑤ ①～④の性質は金・銀・銅・鉄などの何とよばれる物質のもつ特徴か。

1

(1) 化学変化

分解

2

(1) 酸素

銀

黒

白

炎を上げて燃える。

変わらない。

光沢がでる。

流れる

広がる

伝わりやすい。

金属

 の部分や採点が誤っている部分は、採点結果を変更してください。

デジタル補充問題の使い方③

実施した結果は、「成績」より確認できます。

成績

大日 2年 解答あり

物質の分解

種類	問題	解答	評価
ステップ 1	問題	解答	★★★★
リトライ 1	問題	解答	★★★★
▶ ステップ 2	問題	解答	
リトライ 2	問題	解答	

次の单元へ

Copyright © 2022 Lsoft Inc. All Rights Reserved. プライバシーポリシー



成績

成績一覧

2024/12/21 ~ 2025/01/20

すべて 英語 算数・数学 理科 社会 国語

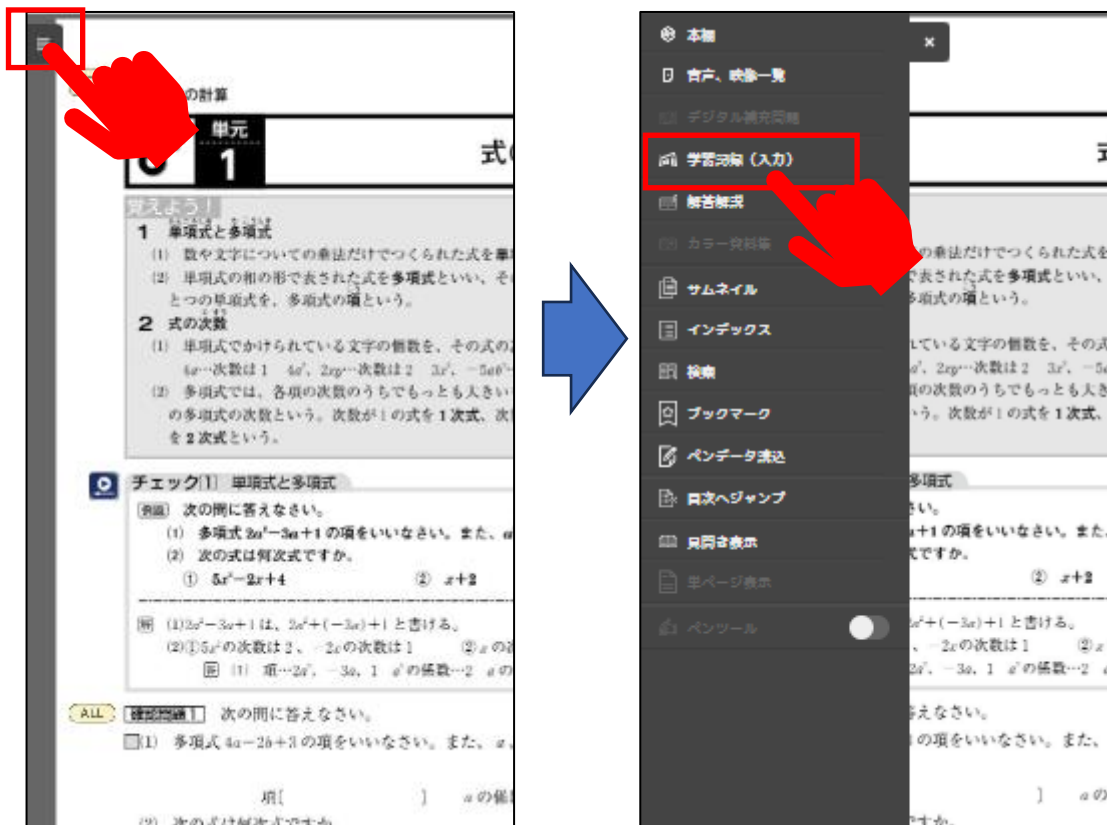
満点 合格 不合格

日付▼	教科名	シリーズ	単元	種別	正答率	学習時間	解答
2025-01-20 17:46:41	中学理科	2年 [大日本図書 学習順]	物質の分解	リトライ 1	3 / 14	0:10	
2025-01-20 17:33:10	中学理科	2年 [大日本図書 学習順]	物質の分解	ステップ 1	11 / 14	7:31	

学習記録の入力・確認の仕方（生徒）

学習記録の入力(生徒)

①学習記録をしたいページを開き、ツールバーの「学習記録(入力)」を押します。



③学習日が自動で記録されます。

※学習日を変更する場合は📅で変更できます。

②イラストの先生の指示に従って、正解した問題数を入力し、「更新」ボタンをタップします。

学習記録の確認①(生徒)

【アクセス方法 その1】

本棚にある本冊のKK-BOOKの「詳細」を開き、「学習記録一覧」から確認できます。



学習記録一覧

教材名: keyワーク 数学 (中) 2

▼ 章を選択

▼ ページを指定して学習記録入力へ

▼ 1冊を選択

▼ ページ番号を入力

学習のあしあと

章名: 1章 式の計算

コーナー名	ページ	学習日	理解度
式の計算 (1)	16~17	7/26	7/10問 70%
式の計算 (2)	18~19	7/27	8/13問 61%
練習問題	20	7/28	7/9問 78%
Key プラス	22~23	-	-/7問 -%

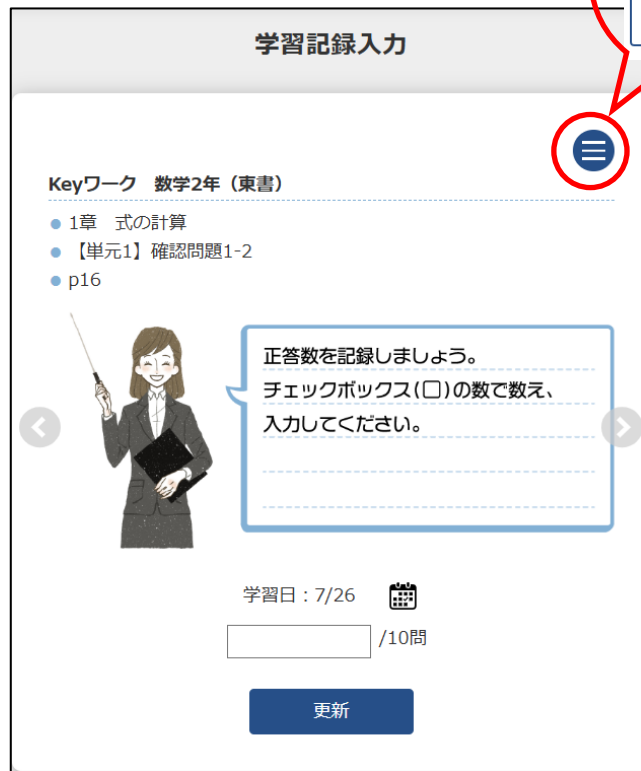
× 閉じる

戻る

学習記録の確認②(生徒)

【アクセス方法 その2】

ツールバーから学習記録入力画面にアクセスし、「学習記録一覧」からも確認できます。



学習の足あと(生徒)


学習の足あとには、今まで解いてきた問題数と正解した問題数が表示されます。また、解いた問題数に応じてパネルがはがれ、徐々にイラストが見えていきます。学習を継続してイラストを完成させましょう。

学習記録入力

Keyワーク 数学2年 (東書)

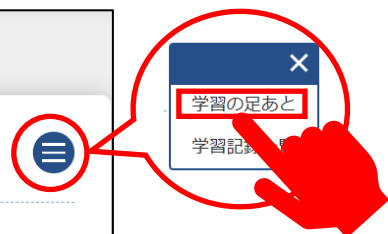
- 1章 式の計算
- 【単元1】確認問題1-2
- p16

正答数を記録しましょう。
チェックボックス(□)の数で数え、
入力してください。

学習日: 7/26 

/10問

更新



学習記録一覧

教材名: keyワーク 数学 (中) 2

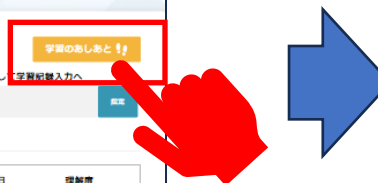
▼ 章を選択 ▼ ページを指定して学習記録を入力

▼ 章を選択 ▼ ページを指定して学習記録を入力

章名: 1章 式の計算

コーナー名	ページ	学習日	理解度
式の計算 (1)	16~17	7/26	7/10問 70%
式の計算 (2)	18~19	7/27	8/13問 61%
練習問題	20	7/28	7/9問 78%
Key プラス	22~23	-	-/7問 -%

閉じる 戻る



学習の足あと

問題を解いてパネルをはがそう!

解いた問題数 329 問 /2032問

正解した問題数 242 問

次のパネルがはがれるまで あと 21 問

	2	3	4
5		7	8
9	10	11	12
13		15	16
17	18	19	20
21	22	23	24
25	26	27	
29	30	31	32
33	34	35	36
37	38	39	40

閉じる 戻る



解答入り紙面の使い方



※「解答・解説あり」で教材登録をしている場合のみ使用できます。

解答入り紙面の使い方

「解答・解説あり」のKK-BOOKでは、次の単位で解答の表示／非表示を切り替えができます。

- ① ページ単位(ページALLボタン) ② 大問単位(ALLボタン) ③ 問題単位(解答欄の中央付近)

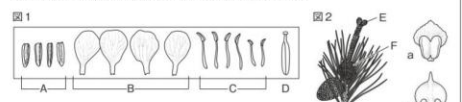
①  

②  

2 種子をつくる植物

練習問題

1 図1は、アブラナの花を各部分に分けて、紙の上に並べたものである。図2は、マツの花とそのりん片を拡大してスケッチしたもので、aとbは、EとFのいずれかのおしべである。後の問いに答えなさい。



おしべ

(1)めしべ (2) (3) (4) (5) (6) (7)

① 図1で、めしべとおしべはどれか。A～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

② 図1のA～Dを、花の中心から外側にあるもの順に並べなさい。

③ アブラナの花のように、花弁が互いに離れている花を何というか。

④ 図2のaは、E、Fのどちらの花のりん片か。記号で答えなさい。

⑤ 次の文の()の①～③にあてはまることばは何か。


図2のaのりん片にある(①)の中に入っている(②)が、bのりん片にある(③)につくことで受粉し、やがて種子ができる。

⑥ マツの花粉が小さくて軽いことや、花粉に空気袋がついていることは、どのような利点があるか。簡単に答えなさい。

⑦ マツの花のつくりについて正しく述べたものはどれか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア がくで花の内部を守っている。 イ 花弁で花の内部を守っている。
ウ 子房がなく、果実ができない。 エ 雄花が成長してまつかさになる。

2 図1、2はツユクサとヒマワリの葉と根のようすである。後の問いに答えなさい。



おしべ

(1) (2) (3)a (4)ツユクサ (5) (6)

① 図1のAのような葉脈を何というか。


② 葉脈には、何の通り道があるか。次のア～エから全て選び、記号で答えなさい。

ア 水 イ 酸素 ウ 不要物 エ 養分

③ 図2のa、bの根をそれぞれ何というか。

④ ツユクサとヒマワリの芽生えの子葉はそれぞれ何枚か。

⑤ ツユクサの葉と根のようすを示したものはどれか。図1、2のA～Dから2つ選び、記号で答えなさい。

⑥ 葉脈や根のようすがツユクサと同じよう  を何というか。

移動モード

15

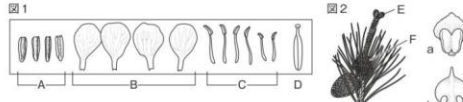


①, ②, ③の単位で
それぞれ表示の
切り替えが可能

2 種子をつくる植物

練習問題

1 図1は、アブラナの花を各部分に分けて、紙の上に並べたものである。図2は、マツの花とそのりん片を拡大してスケッチしたもので、aとbは、EとFのいずれかのおしべである。後の問いに答えなさい。



おしべ

(1)めしべ (2) (3) (4) (5) (6) (7)

① 図1で、めしべとおしべはどれか。A～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

② 図1のA～Dを、花の中心から外側にあるもの順に並べなさい。

③ アブラナの花のように、花弁が互いに離れている花を何というか。

④ 図2のaは、E、Fのどちらの花のりん片か。記号で答えなさい。

⑤ 次の文の()の①～③にあてはまることばは何か。


図2のaのりん片にある(①)の中に入っている(②)が、bのりん片にある(③)につくことで受粉し、やがて種子ができる。

⑥ マツの花粉が小さくて軽いことや、花粉に空気袋がついていることは、どのような利点があるか。簡単に答えなさい。

⑦ マツの花のつくりについて正しく述べたものはどれか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア がくで花の内部を守っている。 イ 花弁で花の内部を守っている。
ウ 子房がなく、果実ができない。 エ 雄花が成長してまつかさになる。

2 図1、2はツユクサとヒマワリの葉と根のようすである。後の問いに答えなさい。



おしべ

(1) (2) (3)a (4)ツユクサ (5) (6)

① 図1のAのような葉脈を何というか。


② 葉脈には、何の通り道があるか。次のア～エから全て選び、記号で答えなさい。

ア 水 イ 酸素 ウ 不要物 エ 養分

③ 図2のa、bの根をそれぞれ何というか。

④ ツユクサとヒマワリの芽生えの子葉はそれぞれ何枚か。

⑤ ツユクサの葉と根のようすを示したものはどれか。図1、2のA～Dから2つ選び、記号で答えなさい。

⑥ 葉脈や根のようすがツユクサと同じよう  を何というか。

移動モード

15

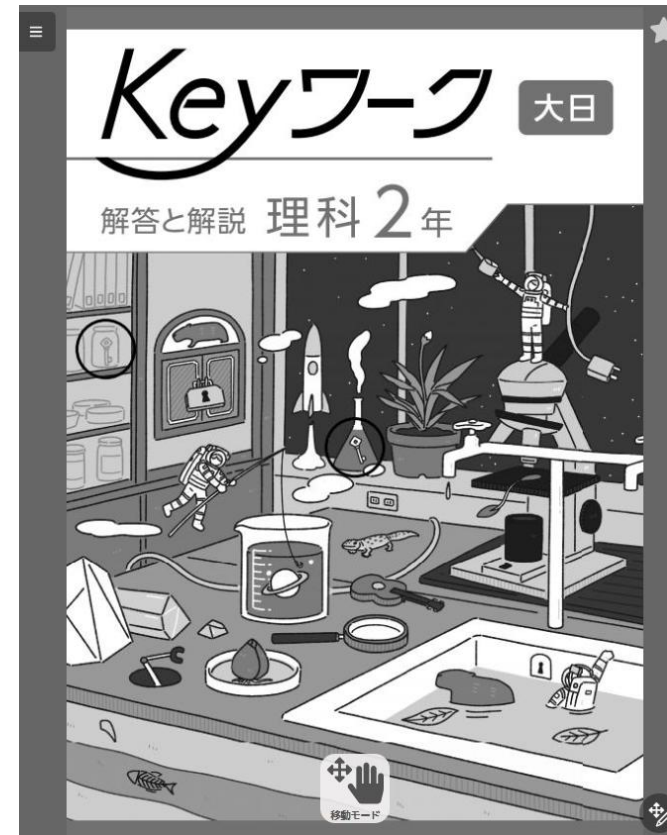
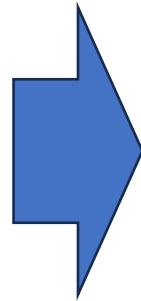
解答解説の使い方

※「解答・解説あり」で教材登録をしている場合のみ使用できます。

解答解説の使い方①

【アクセス方法 その1】

本棚の解答解説のKK-BOOKから解答と解説を確認することができます。



解答解説の使い方②

【アクセス方法 その2】

本冊のKK-BOOKの問題ページのツールバーの「解答解説」から解答と解説を確認することができます。
この場合、問題の当該ページに関連した解答と解説のページに遷移します。

2 物質の成り立ち

確認問題

確認問題 次の□にはまる元素記号や化学式、ことばは何か。

① 水素原子 ② 酸素原子
水素原子 → 分子からなる □
酸素原子 → 分子からなる □

③ マグネシウム原子 ④ ナトリウム原子
マグネシウム原子 → 分子をつくらない □
ナトリウム原子 → 分子をつくらない □

化学反応式

① 化学変化のようすを化学式を用いて表した式を何というか。 []
② 化学反応式の左側と右側で、原子の種類は変化するか、変化しないか。 []
③ 化学反応式の左側と右側で、原子の数は変化するか、変化しないか。 []
④ 炭(炭素)が燃えるときにできる物質は何か。 []

確認で練習 次の□にはまることばや化学式は何か。

① 水 → 水素 + □
② 酸化銀 → □ + 酸素

移動モード

本冊

音声、映像一覧

デジタル補充問題

学習記録 (入力)

解答解説

カラー資料集

サムネイル

インデックス

検索

ブックマーク

ペンデータ確認

目次へジャンプ

見開き表示

単ページ表示

ペンツール

2 物質の成り立ち

確認問題

確認問題 次の□にはまる元素記号や化学式、ことばは何か。

① 水素原子 ② 酸素原子
水素原子 → 分子からなる □
酸素原子 → 分子からなる □

③ ナトリウム原子 ④ マグネシウム原子
ナトリウム原子 → 分子をつくらない □
マグネシウム原子 → 分子をつくらない □

化学反応式

① 化学変化のようすを化学式を用いて表した式を何というか。 []
② 化学反応式の左側と右側で、原子の種類は変化するか、変化しないか。 []
③ 化学反応式の左側と右側で、原子の数は変化するか、変化しないか。 []
④ 炭(炭素)が燃えるときにできる物質は何か。 []

確認で練習 次の□にはまることばや化学式は何か。

① 水素 → 水素 + □
② 酸化銀 → □ + 酸素

移動モード

2 物質の成り立ち

P.13

確認問題

① ① 原子 ② できない、
③ 質量 ④ 元素 ⑤ 二酸化炭素
⑥ 分子
⑦ 同明表 ⑧ 分子をつくらない、
⑨ 化学式 ⑩ 分子をつくらない、
⑪ 単体 ⑫ 化合物
⑬ 単体 ⑭ 化合物
確認で練習 ① A-H B-IJ C-単体
② A-O B-H₂O C-化合物
③ A-Mg B-Mg C-単体
④ A-Cl B-NaCl C-化合物

P.14

確認問題

① ① 最小 質量 化学変化
② ① Al ② Fe ③ Cu
④ Ag ⑤ C ⑥ S
⑦ ① ② ③
⑧ ① O₂ ② N₂ ③ CO₂
④ NH₃ ⑤ Ag₂O ⑥ HCl
(4) 単体
⑦ ① A ② C
③ B ④ D

① ① ① 水素
② ① H₂O ② H₂
③ ① 1 ② 1
④ ① 2 ② 2
⑤ Ag ⑥ 1
⑦ ① 銀
② 種類 ③ 銀素
④ Ag₂O

確認

① (1) それ以上分けられず、種類によって質量と大きさが決まっている原子は、化学変化によって、他の元素の原子に変わったり、なくなったり、新しくできたりしない。
(2) 元素記号は、アルファベットの太文字1文字、または、大文字1文字と小文字1文字です。
(3) 酸化銀は銀原子と酸素原子が2:1の数の割合で結びついたものが規則正しく重なっていて、分子をつくらない。
(4) 純粋な物質には単体と化合物がある。なお、混合物は、2種類以上の単体や化合物が混ざったものである。
(5) 炭素と銀は単体、水と酸化銀は化合物。炭素と水は分子からなり、銀と酸化銀は分子をつくらない。

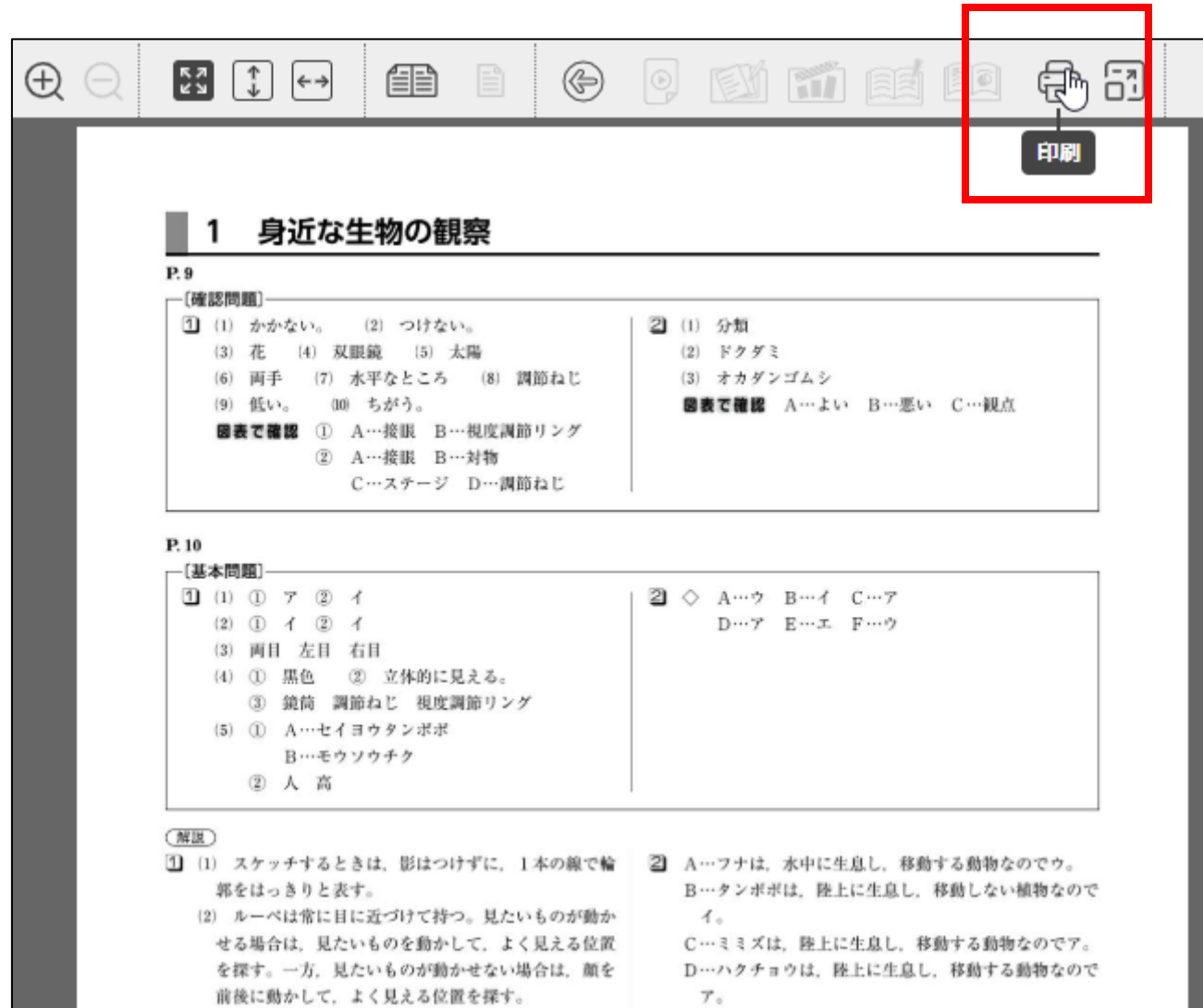
② (1) ① 水は水素と酸素に分解される。
② ① 水分子は、水素原子2個と酸素原子1個が結びついている。
③ ① ②の水の左側と右側で、数合っていない酸素原子の数を合わせるために、式の左側に酸素原子1個を含む水分子を1個追加する。
④ ②の水の左側と右側で、数合っていない水素原子の数を合わせるために、式の右側に水素原子2個となる水素分子を1個追加する。
⑤ 分子の個数を、化学式の前の係数で表す。
(2) ① ① 酸化銀 → ① 銀 + ② 酸素 2Ag₂O → 4Ag + O₂
② 銀も単体、酸素も単体だが、銀は分子をつくらない。なお、酸素分子O₂の係数1は省略されている。
③ 酸化銀の化学式を忘れても、係数が2なので、②より、銀原子2個と酸素原子1個でできていることがわかる。金属を先に書く。

移動モード

解答解説の使い方③

解答解説はツールバーの印刷ボタンから印刷が可能です。(PC版のみ)

PCとプリンタの印刷、接続設定はお客様自身でお願いいたします。



The image shows a digital document viewer interface. At the top, there is a toolbar with various icons for navigation and editing. A red box highlights the print icon, which is a printer symbol with a document and a hand. Below the toolbar, the document content is displayed. The first section is titled "1 身近な生物の観察" (1. Observing Nearby Organisms). It contains two pages of text, P.9 and P.10, with multiple-choice questions and answers. The print button is located in the top right corner of the viewer's toolbar.

印刷

1 身近な生物の観察

P.9

【確認問題】

① (1) かかない。 (2) つけない。
(3) 花 (4) 双眼鏡 (5) 太陽
(6) 両手 (7) 水平なところ (8) 調節ねじ
(9) 低い。 (10) ちがう。
■表で確認 ① A…接眼 B…視度調節リング
② A…接眼 B…対物
C…ステージ D…調節ねじ

② (1) 分類
(2) ドクダミ
(3) オカダンゴムシ
■表で確認 A…よい B…悪い C…視点

P.10

【基本問題】

① (1) ① ア ② イ
(2) ① イ ② イ
(3) 両目 左目 右目
(4) ① 黒色 ② 立体的に見える。
③ 鏡筒 調節ねじ 視度調節リング
(5) ① A…セイヨウタンポポ
B…モウソウチク
② 人 高

② ◇ A…ウ B…イ C…ア
D…ア E…エ F…ウ

【解説】

① (1) スケッチするときは、影はつけずに、1本の線で輪郭をはっきりと表す。
(2) ルーペは常に目に近づけて持つ。見たいものが動かせるときは、見たいものを動かして、よく見える位置を探す。一方、見たいものが動かせない場合は、顔を前後に動かして、よく見える位置を探す。

② A…フナは、水中に生息し、移動する動物なのでウ。
B…タンポポは、陸上に生息し、移動しない植物なのでイ。
C…ミミズは、陸上に生息し、移動する動物なのでア。
D…ハクチョウは、陸上に生息し、移動する動物なのでア。

カラー資料集の使い方

※理科・社会にのみ付属します。

カラー資料集の使い方①

【アクセス方法 その1】

本棚のカラー資料集のKK-BOOKから利用することができます。



カラー資料集の使い方②

【アクセス方法 その2】

本冊のKK-BOOKのツールバーから、カラー資料集を利用することができます。

